

基礎研修Ⅰ受講者募集のお知らせ

基礎過程は「基礎研修Ⅰ」「基礎研修Ⅱ」「基礎研修Ⅲ」の3つの研修からなりたっています。基礎研修Ⅰは、社会福祉士としての倫理綱領・行動規範の意味を理解するとともに、実践の基礎となる専門性を修得することを目的としています。この度、下記の概要で研修を行いますので、皆様のお申し込みをお待ちしています。

記

期 間 2024年7月10日(水)から2025年1月26日(日)
研 修 名 基礎研修Ⅰ
募集人数 30名 ※先着順ではありません。定員に達した場合は選考いたします。
研修方法 集合研修 ※対面での研修となります。
費 用 会 員 5,000円(テキスト代別)
非会員 10,000円(テキスト代別)
申込締切 2024年6月24日(月)
申 込 Googleフォームにてお申込みください。
<https://forms.gle/WCkbxzqcq8yNQH5i6>

QRコード →



研修会場 PROP三条館 2階研修室(予定)
仙台市青葉区三条町10-19 宮城県社会福祉士会事務所内
※会場に駐車場がありません。公共交通機関の利用をお願いいたします。

- そ の 他
- ①受講決定通知書は7月上旬頃までに発送します。
 - ②別紙基礎研修Ⅰスケジュールをご確認ください。
 - ③旧基礎研修対象者で受講していない方、もしくは共通研修課程修了申請をしていない方は基礎過程受講対象者となります。
 - ④基礎課程はⅠ～Ⅲを継続して受講することになります。
「認証研修としての基礎研修」を修了するためには、基礎研修Ⅰ～Ⅲを6年間で修了することが必要です。
 - ⑤参加者の交流を目的として参加者名簿(勤務先・氏名)を配布しますので掲載の了承をお願いいたします。勤務先の掲載を希望されない場合は申込書にその旨記載下さい。
 - ⑥非会員の方は社会福祉士登録証の写しが必要です。Googleフォームにて申し込み後、宮城県社会福祉士会まで郵送にて提出をお願い致します。
 - ⑦申込みの際に必要な情報は「会員番号(非会員の方は不要)・社会福祉士登録番号・勤務先名・自宅郵便番号・自宅住所・連絡先電話番号(日中に連絡が取れる電話番号)・メールアドレス」です。
ご準備の上、お申込みをお願い致します。
 - ⑧会場は変更になる場合もございます。変更になった場合は受講決定通知にて案内をいたします。
 - ⑨入会申込中の方は会員扱いとなります。申し込みの際に申込中であることをお知らせください。

【問合せ先】 一般社団法人宮城県社会福祉士会事務局

住 所：〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19 PROP三条館内

TEL：022-233-0296 FAX：022-393-6296

Eメール：mail@macsw.jp

2024年度基礎研修Ⅰスケジュール（受講者用）

宮城県社会福祉士会

日程	スケジュール・研修・事前課題の内容など
2024年 3月中旬～	国家試験合格（3月中旬） 日本社会福祉士会入会手続きの実施
4月	基礎研修Ⅰ 開催情報の発送（日本社会福祉士会より） 会員に対する基礎研修Ⅰの開催案内の発送（宮城県社会福祉士会より）
6月	受講申込締切（2024年6月24日必着）
7月	受講決定通知、事前課題の送付（7月上旬頃） 事前課題の作成 ① 社会福祉士としての専門性について考える（800字程度） ② 社会福祉士の役割を考える（1200字程度）
8月	事前課題の提出 （提出期限：9月上旬） ※事前課題が未提出の場合は集合研修Ⅰを受講することはできません。
9月	集合研修Ⅰ（9月22日開催） 1. 講義「社会福祉士のあゆみ」 2. 講義「日本社会福祉士会・宮城県社会福祉士会の組織」 3. 講義「生涯研修制度」 4. 演習「社会福祉士としての専門性について考える」 事前課題ガイダンス
10月	事前課題の作成 ① 倫理綱領・行動規範の理解（1200字程度×2） ② 社会福祉士に共通する専門性の理解（1200字程度） ③ 所属組織のSW実践について学ぶ（1200字程度） ④ 所属組織以外のSW実践について学ぶ（1200字程度×2）
12月	事前課題の提出 （提出期限：1月上旬） ※事前課題が未提出の場合は集合研修Ⅱを受講することはできません。
2025年 1月	集合研修Ⅱ（1月26日開催） 1. 講義「社会福祉士に共通する専門性の理解」 2. 講義「倫理綱領・行動規範の理解」 3. 演習「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」

※基礎研修Ⅰは所定の研修をすべて受講しなくてはなりません。

※事前課題にある字数は、レポート提出の際に求められている字数です。

※詳細（事前課題の提出方法、集合研修開催要項等）は決まり次第随時連絡をいたします。